

# 第 187 号

発行日：2015年4月1日  
 発行人：神 立 秀 明  
 〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3  
 TEL 代表(025)264-5000  
 FAX(025)261-4430  
 在宅ケアセンターゆうばえ内



# 夕映えの会

## 住民の声

### 騙されない力を身につけること

### それが私の戦後の出発



矢崎 弘

五十嵐中島の地に家を建て、単身赴任の私が妻と子どもと暮らし始めたのは昭和50年の頃でした。以来40年この地で暮らし83歳となりました。

私は上越市中郷村で幼少期を過ごしました。そこは軍需工場・日本曹達と関山演習地のあるところでした。子ども頃の遊びと言えば戦争ごっことチャンバラごっこ。軍隊の演習が終わると鉄砲の弾拾いをしたり、草木を身体に巻きつけての突撃ごっこでした。

昭和12年、小学校に入学したものの名称は国民学校に変わりました。1年生の国語の教科書が「咲いた 咲いた桜が咲いた」から「進め 進め 兵隊進め」になった時代でした。

学校は軍国少年(少女)をつくるためのものでした。どの学校にも御真影が掲げられ天皇は現人神。日本帝国は神の国であり、20歳になったら徴兵され、御

国のために命を捧げることが最高の名誉と教えられ、戦死した後は靖国神社に神として祭られると云われたものでした。

昭和16年、米英両国にも戦線が拡大し報道は大本営に一元化され、戦果をあげるたびに提灯行列が行われました。しかし連合艦隊山本五十六戦死の頃から大本営発表には隠し事が多くなり学徒動員や予科練として年若い青年たちが戦争に動員されていきました。

戦争末期になると、米軍の本土爆撃が激しくなり、軍需工場である日本曹達も爆撃されるといふことで、私たちは裏の畑に防空壕を作り、夜中でも起こされて壕の中で震えていました。そうなっても日本は神国、神風が吹いて最後は必ず勝つと言われ、本土決戦に備えて竹槍の訓練をさせられたものでした。

昭和20年8月15日、天皇の重大発表があるというので、近所の家でラジオの前で正座して待ちました。日本が降伏するとは夢にも思わず、負けたと思った時は腰が抜けて立ち上がれなかったことを覚えています。とんでもない時代でしたが、こういう時代が確かにあったのです。

軍国少年だった私の戦後は、人の話を聞いたり、自分でも本を読んだりしながら、あの戦争は何だったのかを自問しながらの日々でもありました。

今の政権がやっていることは、戦前の状態に良く似ていて大変心配です。「戦争だけは絶対にしてはならない」「私たちの体験したことを子どもや孫には絶対には絶対にさせてはならない」と思います。  
 (五十嵐中島2丁目在住)

## 2015 4 ミニイベントの お知らせ

■ 6日(月) お抹茶をいただく会 矢崎 房子様他

■ 20日(月) 語り部 「あねさの会」朝妻サワ様他

■ 21日(火) レクダンス 「和の会」川崎利栄子様他

■ 22日(水) 紙芝居 「朗読四季」笠原悦子様他

■ 25日(土) いっぺこと歌おいね 川崎和幸様

■ 28日(火) 新舞踊・民謡 「秋葉すみれ会」堤エミ子様他

■ とき 午後2時30分より ※お抹茶を頂く会は 午後3時15分より

■ ついで ケアセンター「ゆうばえ」 デイサービスセンター

地域の皆様のご来所をお待ちしています。 「一緒に楽しみましょう。」

## 夕映えの会

## 第23回総会のご案内

●とき 4月26日(日)

午後2時開会

●ところ 西ノミセン和室

桜花爛漫の候、第23回夕映えの会総会をご案内いたします。

昨年度は新潟市の高齢者を地域で支えるモデル事業者に採択され、夕映えの会の画期となった年度でした。

今年度、夕映えの会はさらに歩みをすすめる、地域の高齢者の居場所づくりをすすめます。

誰でも安心して住み慣れた町で暮らし続けるための町づくりを、会員並びに地域の各団体と共同して取り組んでまいりたいと思います。

万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願いいたします。

NPO法人  
新潟夕映えの会総会のご案内

●とき 4月26日(日)

午前10時

●ところ 西ノミセン

講座室

●議題

- 一 26年度事業報告と決算について
- 二 新年度事業計画と予算案について
- 三 定款変更について

## 「健やガシニ」していますー!

## 第17回 若い人たちのおしゃべりは

## 若返りの秘訣

金井 信 夫 (中権寺)

うです。

毎月第3金曜日が開催日で、私の楽しみのひとつです。

50年連れ添った家内が弱り、介護することになりました。でも戦前生まれの私にとっては、家内の介護は大変でした。途方に暮れていた時、ゆうばえのケアマネさんが親身になつて相談に乗ってくれました。おかげさまで家内は介護施設に入所できて、私は週3日ほど家内を見舞う日々です。

そのデイサービスを見ていると、実に面白いのです。おばあちゃんたちはお隣の人誰でも仲良くおしゃべりしているのに、男どもは全くダメ。それぞれがポツンとひとりであつち向いているのです。職員さんに聞くと「男の人は課長だの部長だの、現職の時のプライドがあつて、うまく溶け込めないのよね」と…。

私はおしゃべり好きで、先ず私の方から声をかけるようにしています。若い人との会話は、特に楽しいですね。私らが遠回りに近づく結論に、さっとたどり着く。83歳、私の若返りの秘訣なのです。

上越・高田の農家に生まれた私は、終戦後千葉県浦安のノリ養殖商店への出稼ぎを経て、東京都内のあるお菓子屋の菓子職人として働きしました。井沢八郎の「ああ上野駅」が流行り、「金の卵」たちの応援ソングがあちこちで流れていた時代でした。

ところがその菓子店は倒産し、私は菓子職人の経験を買われてブルボン・巻工場の第二期生として働くことになりました。私の仕事は製品開発、「ルマンド」は大ヒット商品でした。従業員教育の仕事を経た後、退職しました。

マンション管理人として78歳まで働きましたが、医者いらずの健康な体が私を支えてくれました。健康の秘訣と云っても特にありませんが、海の幸山の幸、何でもいただくということでしょうか。

55歳の頃、西新町自治会で始めた「喜楽会」に入会しました。若い頃には主には「泊」二日の旅行で、いろいろな人たちとの交流は楽しいものでした。皆が年をとって旅行は難しくなり、今は自治会館でおしゃべりしたりで「地域の茶の間」というよ

今回より、近隣の介護施設（事業所）の紹介をさせていただきます。



### 特別養護老人ホーム うちの桜園の事業紹介

特別養護老人ホームうちの桜園は、高齢社会の進展や、介護保険法の施行により、高齢者福祉を取り巻く環境が大きく変化する中、皆様のご協力とご支援により、平成12年11月に開園いたしました。当園は、特別養護老人ホームをはじめ、短期入所生活介護、通所介護、認知症対応型通所介護、ケアハウス、居宅介護支援など、地域の皆様の多様なニーズに対応できる総合福祉施設でございます。

核家族化や地域力の低下により、人と人とのふれあいが希薄となってきていると言われる昨今ですが、当園では人と人との心のふれあいを大切に、ご利用者様一人ひとりが安心・快適に過ごせる施設づくりに、職員一同取り組んでいるところです。

『すこやかに老いていただくために』という法人理念のもと、入所者及び利用者がすこやかに老いて頂くためのお手伝いをするために介護業務を行っているところですが、引き続き、より一層の介護サービスの拡充及び向上に努めてまいりたいと考えております。また、安心、安全はもとより、ご満足のいただける介護サービスを提供し、地域に根ざした総合福祉施設としての自覚をもち、その役割を果たしてまいりたい所存であります。

なお、平成27年度に改定される介護保険法では、地域包括ケアシステムの構築化が大きな課題の一つとされております。当園としても、ご利用者の方が、いつまでも住み慣れた地域で生活を続けることができるよう、地域福祉や各種関係機関との連携強化を図り、地域福祉の発展と向上に寄与で

きるよう、努力してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

おわりに、うちの桜園では、ご利用者様に季節の花々と緑を楽しんでいただくために、バラの空中庭園を整備しました。ご利用者様をはじめ、地域の皆様のご来園を心より、お待ちしております。

社会福祉法人にいがた寿会

うちの桜園 園長 園田 和 廣



うちの桜園の空中庭園

植物は、私たちに大きな活力とエネルギーを与えてくれます。利用者様がより充実した生活を送れることを願い整備いたしました。

是非、ご覧ください。

芦岡さんの

ご飯ですみ〜！

ゆうばえの里 管理栄養士

芦岡実可子

【梅味ニラたま】

梅干しとツナで調味料いらす！  
手軽さが魅力です。

〈材料〉（1人分）

- ・ 卵 2個
- ・ ニラ 1束 (100g)
- ・ 梅干しのみじん切り 大さじ½
- ・ ツナ水煮缶 小1缶 (70g)
- ・ サラダ油 大さじ½

〈作り方〉

- ①ニラは3cm長さに切る。卵はときほぐす。
- ②フライパンに油を熱してニラを炒める。しんなりとなったら、ツナを汁ごと加え、梅干しを加えて均一に混ぜる。
- ③卵をまわし入れ、木べらで大きくかき混ぜて半熟状に火を通す。



投稿短歌

水仙に椿 もくれん次々に  
あざやかに咲き春はたけなわ

雀の子どこに居るのか近ごろは  
可愛い姿見せない雀

「どこ継いだ」つくしを摘んで  
遊びし日

老木の貫禄みせて咲くさくら  
妖気たゞようその美しさ

らんまんもとと咲き乱れたる花の下  
ひねもすつゞく楽しき宴

春くれば 云いつゞけて逝きし兄  
その春来て心むなしく

本間スミ子様 (五十嵐中島)

職員募集

- 常勤介護職員 (ショートステイ) 夜勤可能な方
- 常勤生活相談員兼介護職員 (デイサービス)

(お問い合わせ)

TEL 264-5000

渡辺まで



NPO夕映えの会の  
生活支援活動配食サービス

をご利用下さい!!

生活支援活動

- どんなお手伝いでも1時間 1,000円です。
  - 車を使ってのお手伝いのご相談もお受けいたします。
  - \*介護保険は適用されません。
- 詳しくは090-1431-7996 (小川)まで

配食サービス

- 高齢者や障害をお持ちの方で
- 食材の買い物等が困難な方
  - 食事作りが困難な方
  - けが・病気等で一時的に食事作りが出来ない方
- など、1食600円でボランティアによる配達と安否確認を行っております。
- 詳しくは090-1654-9821 (久住)まで

連絡先一覧

夕映えの会  
お弁当配食については  
★配食事業部へ  
090-1654-9821



生活支援については  
★生活支援部へ  
090-1431-7996  
お気軽にご連絡ください。

生活支援、配食、運転  
ボランティア募集

社会福祉法人ゆうえい会  
在宅ケアセンターゆうばえ  
(代)025-264-5000

ゆうばえの里  
ケアハウス 025-264-5715  
ショートステイ 025-264-5730  
ゆうばえの家 025-264-0808

★介護のご相談はケアプランへ  
025-264-5701

編集後記

ようやく風の固さがとれて春の陽気となったこの頃です。沈丁花の香りが漂い、三本あるわが家の梅がようやく満開となりました。白モクレンのつぼみが日増しに大きくなり、白いローソクのように。まもなく桜花開花の話も聞こえてくるでしょう。花暦が一枚ずつめくられていく新湯の里が好きです。百花繚乱の春、浮き立つ心を少しおさえて、朝のウォーキングを楽しみます。(M記)